

平成29年度 事務事業マネジメントシート

事業名	勤労者互助会事業			会計	款	項	目	大	小
				01	05	01	01	01	02
政策	05	5節	賑わいと活気に満ちた流山（産業の振興）	主管課	商工振興課				
施策	5-3	誰でもが安心して働ける環境・基盤づくり		主管課長	渋谷 俊之				

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市内労働者	意図	中小・小規模事業所における労働者福祉の充実
事業内容	独自に自社従業員等の福利厚生事業を行うことが困難な市内中小・小規模事業所を対象として、相互扶助の精神に基づき活動する勤労者互助会に対し助成を行う。			
事業開始から現在までの状況変化	当初においては、上記の趣旨から助成を開始したが、近年の景気低迷による賃金等の雇用条件の改善が進展しない状況にある。特に小規模事業所の事業主や労働者は厳しい状況に置かれていることから、国も小規模事業所への処遇改善の拡大に努めている。市においても引き続き福利厚生面での支援により、小規模事業所の安定に努める。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成27年度	平成28年度	平成29年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）	
	①	会員数	435	430	437	人	↑↑↑	
②	事業費	5880972	6242504	5700051	円	↓↓↓		
③								
④								
⑤								
⑥								
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） ・会員事業所は、前年と同様に46事業所となっているが、会員従業員数で7名増加している。互助会でも会員強化に努めているが、市内中小・小規模事業所の経営環境は依然として厳しい状況にあるのか変化は少ない。 ・補助金審議会においては、育成補助として厳しい評価を受けているが、担当課としては、政策的補助として捉えている。	
事務事業のコスト		平成27年度	平成28年度	平成29年度				
事務事業の総コスト(a=b+c)		1,967,420	1,948,490	1,945,430				
事業費(b)(円)		1,800,000	1,800,000	1,800,000				
うち一般財源		1,800,000	1,800,000	1,800,000				
職員給与費(c)(円)		167,420	148,490	145,430				
人役・職員(人)		0.02	0.02	0.02				
人役・再任用(人)								
人役・臨職(人)		0.01	0.01	0.01				
人役・嘱託(人)								
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）								
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）								

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H29)の改善計画	互助会員数の増加と魅力ある福利厚生メニューづくり	③取組の課題	会員数の加入促進を図るため、魅力的で満足度の高い福利厚生メニューの促進。
②今年度(H29)に実施した取組	商工会議所会員へ加入要請及び福利厚生メニュー及び給付金額の検討	④今後(H30以降)の改善計画	年間加入目標数を設定し、新規会員事業所・会員の加入強化の促進。